

## 平成 30 年 10 月行方市教育委員会定例会

○開催日時 平成 30 年 10 月 25 日（木） 午前 9 時 00 分～午前 11 時 26 分

○開催場所 行方市役所 北浦庁舎 2 階 第 2 会議室

○出席委員

教育長	正木 邦夫
教育長職務代理者	石崎 光春
委員	菅谷 千明
委員	邊田 益男
委員	宮内 淑人
委員	滝 恵美子

○事務局出席者

教育部長	濱野 治
学校教育課長	平山 寛児
生涯学習課長	木下 健
生涯学習課スポーツ推進室長	宮本 聡
学校教育課指導室長	武田 民弥
学校教育課課長補佐	野原 文雄

【日程第 1】 議事録署名委員の指名

【日程第 2】

公 開 議案第 38 号 平成 30 年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び  
評価の結果報告について

【日程第 3】 教育委員会事務委任規則第 2 条各号以外の報告

非公開	報告番号 1	就学児童生徒の指定校変更について	(学校教育課)
非公開	報告番号 2	不登校児童生徒数について	(学校教育課)
非公開	報告番号 3	いじめについて	(学校教育課)
公 開	報告番号 4	教育委員会重点事業年間管理表について	(学校教育課) (生涯学習課) (スポーツ推進室)
公 開	報告番号 5	その他	

【日程第 4】 その他

- (1) 「あいさつ運動」の実施について
- (2) 次回定例会の開催について

○議 事 録

開 会

教育長から開会の宣言がありました。

【日程第 1】 議事録署名委員の指名

(教育長) 行方市教育委員会会議規則第 14 条第 2 項の規定により、議事録署名委員に石崎委員を指名します。

【日程第 2】

≪公 開≫

議案第 38 号 平成 30 年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果報告について

(事務局) 議案朗読

(学校教育課長) 資料に基づき、議案説明

(生涯学習課長) 資料に基づき、議案説明

○主な質疑・意見等

発 言 者	発 言 内 容
邊田委員	小学校教育振興費の事業番号 11 番で健康診断の回数が 8 回となっているが、これは何の回数か。
平山課長	各小学校において、2 回健康診断を行ったということで、8 回となっている。
邊田委員	健康診断を設定した回数ということか。 続いて、「見直し (改善・縮小)」のところは、ほとんどが改善だと思う。
木下課長	事業番号 7 番青少年育成事業の、青少年相談員と青少年育成会議との関係はどうなっているか。 青少年相談員は 25 名の団体で青少年育成市民会議は青少年相談員を含む、PTA や女性団体、各地区の代表を含んだ団体である。
正木教育長	今後の方向性の「見直し (改善・縮小)」については以前からの課題である。評価の基準はあるか。
平山課長	特に基準は明記していない。
邊田委員	簡単に「改善」に丸が付けられれば良いと思う。
菅谷委員	何を基準にということで、改善目的は少ない予算で内容は充実していくとか、重要性はわかるが規模を縮小して人も予算も減らすなど、いろいろな意味合いが含まれると思う。 公民館事業・スポーツ少年団事業など、同じ予算ならば内容を改善した方が良いと思う。評価委員は行政ではないが厳しい予算を踏まえての

正木教育長	意見と思われる。
菅谷委員	「見直し（改善・縮小）」「継続（推進）」は括弧書きがあるが、「拡大」には括弧書きがないのもどうかと思う。
邊田委員	「拡大」は人・モノ・カネをよりかけていくということではないか。
	予算が厳しい中で「拡大」は非常に難しい。3館で同じような講座があるとの意見があるが、年齢層や地域性もあり、まとめればよいというわけではない場合もある。土浦市で住民が先生になって講座をやっているケースもある。アイデアを出して工夫して、住民の満足度を上げていくべきだが、今は趣味が細分化していて、非常に難しいと思う。
菅谷委員	体育施設管理事業・幼稚園施設管理費の見直しは、改善を求められるのは納得するが、縮小の意識が感じられる。体育施設管理事業の見直しについても、評価委員の意見にあるように民間委託によるコスト削減や受益者負担の理解を進めていかなければならない。これは公民館も同じであり、文化協会等の入会者は使用料を免除される。使用者も維持管理していくための財政事情も一緒に考えていく立場だと思う。
正木教育長	解釈については、少ない行数の中での表現となるが、3回の委員会を通しての結果である。法的に定められた手続きであるので、この評価を基にさらに前進していけるような教育行政を進めて参りたい。
邊田委員	平成29年度の事業の評価であり、30年度の事業に活かされているということだと思う。大きなところで言うと教育行政評価の問題ではなく、市としてどこにどれだけお金を使うかという問題だと思う。
正木教育長	こうした評価を出してもらい、教育委員会として市に働きかけながら31年度予算編成に当たっている。予算編成方針の中でも、教育委員会の取り組みは高く評価されていると思う。英語教育や歴史教育・学力向上・生涯学習・国体に向けての取り組みなどいろいろある。全部100%とはいかないが時々の課題を捉え、重点化しながら運営を行っていきたい。

※議案第38号については、原案どおり可決されました。

【日程第3】 教育委員会事務委任規則第2条各号以外の報告

《非公開》

報告番号1 就学児童生徒の指定校変更について

(学校教育課長) 資料に基づき、報告説明

《非公開》

報告番号2 不登校児童生徒数について

(指導室長) 資料に基づき、報告説明

《非公開》

報告番号3 いじめについて

(指導室長) 資料に基づき、報告説明

《公 開》

報告番号4 教育委員会重点事業年間管理表について

(学校教育課長) 資料に基づき、報告説明。

(生涯学習課長) 資料に基づき、報告説明。

(スポーツ推進室長) 資料に基づき、報告説明。

《公 開》

報告番号5 その他

【日程第4】 その他

(学校教育課長) 「あいさつ運動」について、資料に基づき、報告説明。

(事務局) 次回定例会の日程案について、事務局より報告。

(教育長) 事務局から報告のあった次回定例会について、11月26日に開催することとします。

閉 会

教育長から閉会宣言がなされました。